

▲「安全上のご注意」(必ずお読みください)

- ①本製品は床工法にはご使用いただけません(中空壁専用キットです)。
 - ②国土交通大臣認定書をよくお読みのうえ、適切な品番を選び正しく施工してください。
 - ③「耐火パック」は柔軟性がありますので、分解・切断等をせずそのままご使用ください。
また、袋が破損した場合は、充てん材が流れ出ないようにプラスチックテープなどで補修してご使用ください。
 - ④先のとがったもの(ドライバーなど)を使用しての充てんは行わないでください。袋が破れ充てん材が流出する可能性があります。万一、袋が破れて充てん材が目に入った場合は、直ちに流水で洗い流し、医師の診断を受けてください。皮膚に付着した場合はよくふき取り、石鹸で洗浄してください。
 - ⑤「耐火パック」は充てんする工法のため、開口径一杯に配管した場合施工できません。開口部の大きさは余裕をもたせてください。
 - ⑥配管の支持・固定は貫通部の前後で別途必ず行ってください。支持・固定が不十分な場合、「耐火パック」がずれたり隙間を生じる恐れがあります。
 - ⑦屋外でご使用の場合は、直射日光や雨水があたらないように処置してください。
- 注：本製品は(一財)日本消防設備安全センターの評定を取得しておりません。

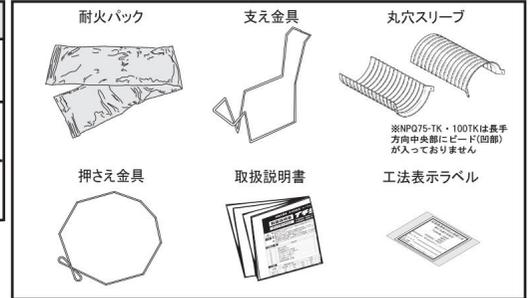
★QRコードから製品ページにアクセスします。
施工要領書・認定書などが閲覧できます。

国土交通大臣認定 (本製品は適用対象「中空壁」のみ抜粋しています)

国土交通大臣認定	構造	厚さ	最大開口径	鋼製スリーブ
PS060WL-0862*	中空壁 (強化せっこうボードに限る)	80mm 以上	φ 160	厚さ 0.25mm 以上、長さ 80mm 以上
PS060WL-1063*	中空壁 (普通せっこうボード含む)	80mm 以上	φ 110	厚さ 0.25mm 以上、長さ 80mm 以上 ※壁面から最大 60mm まで突出し可
PS045WL-1019	中空壁 (45分準耐火)	74mm 以上	φ 160	厚さ 0.25mm 以上、長さ 100mm 以上

*それぞれの認定番号は、カッコ内の番号の内容を全て含みます。
PS060WL-0862(PS060WL-0674)、PS060WL-1063(PS060WL-0995、0812、0624)
©国土交通大臣認定書、施工要領書、仕様書およびカタログが弊社ホームページからダウンロードできます。
(国土交通大臣認定の全文のダウンロードにはユーザー登録が必要となります)

構成部品



キット仕様

品番	イチジカン耐火パック2中空壁用キット 構成材料(数量)							
	開口径 (mm)	コアドリル 外径 (mm)	丸穴スリーブ	耐火パック	支え金具	押さえ金具	取扱説明書	工法表示ラベル
NPQ75-TK	80 以下	75 ~ 80	各サイズ 1組 (2枚)	各サイズ 1袋	1 個	各サイズ 1個	1 枚	1 枚
NPQ100-TK	110 以下	100 ~ 106						
NPQ125-TK	135 以下	125 ~ 131						
NPQ150-TK	160 以下	150 ~ 157						

開口径・有効措置径

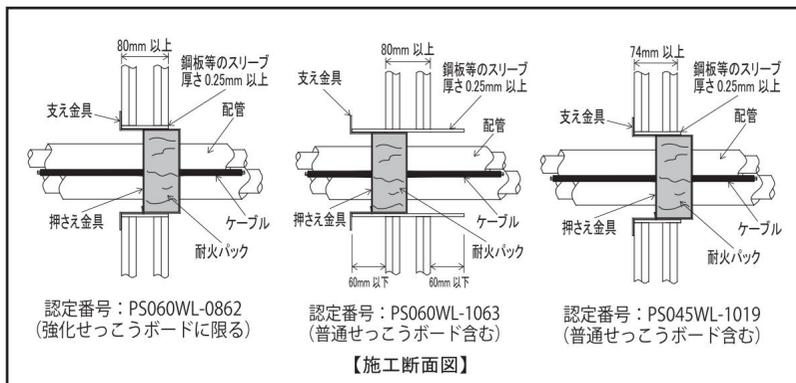
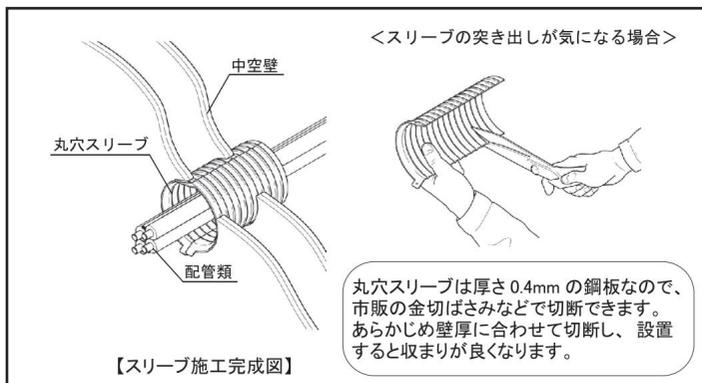
品番	開口径 (mm)	開口面積 (mm ²)	有効措置径 (mm)
NPQ75-TK	80	5,024	55
NPQ100-TK	110	9,499	75
NPQ125-TK	135	14,307	100
NPQ150-TK	160	20,096	125

▲注意
●有効措置径(点線円の直径)は、貫通している配管等の最大外径を指します。規定値を超えすと、「耐火パック」が充てんできなくなる恐れがあります。

適用配管

用途	配管の種類	PS060WL-0862	PS060WL-1063	PS045WL-1019
		占積率:54.7% 以下	占積率:58.6% 以下	占積率:53.9% 以下
		最大サイズ [被覆厚](mm)	最大サイズ [被覆厚](mm)	最大サイズ [被覆厚](mm)
空調管	銅管・鋼管・ステンレス鋼管 (被覆材:発泡ポリエチレン他)	φ 44.5[20]・φ 42.7[20]・φ 42.7[20]	φ 19.1[20]・φ 17.3[20]・φ 17.3[20]	φ 38.1[20]・φ 38.1[20]・φ 38.1[20]
	銅管 (被覆材:発泡合成ゴム)	φ 54[38]	φ 19.1[20]	φ 38.1[20]
	アルミニウム管 (被覆材:発泡ポリエチレン他)	φ 15.9[20]	φ 19.1[20]	-
	結露防止層付硬質塩化ビニル管	φ 76	φ 48	φ 76
	被覆付可とう塩化ビニル管 (被覆材:発泡ポリエチレン他)	φ 37[6]	φ 37[6]	φ 37[6]
	可とうポリエチレン管	φ 22	φ 22	φ 22
電線管	合成樹脂製可とう電線管	PF 管 φ 64.5 CD 管 φ 42	φ 42	φ 52 φ 60
	波付硬質合成樹脂管 <FEP> 硬質塩化ビニル電線管 <VE, HIVE>	φ 85 φ 89	-	- φ 89
給水管 ・ 給湯管	合成樹脂製可とう管 (さや管)	φ 44	φ 42[10]	φ 36.5[10]
	ポリエチレン管<架橋含む> (被覆材:発泡ポリエチレン他)	φ 27[20]	φ 27[10]	φ 27[10]
	被覆付ポリエチレン管<架橋含む> (被覆材:オレフィン系エラストマー)	φ 27[2]	φ 27[2]	φ 27[2]
	外傷防止被覆材付ポリエチレン管<架橋含む>	-	φ 32.8	-
	耐熱ポリエチレン管 (被覆材:発泡ポリエチレン他)	-	φ 27[20]	-
	被覆付耐熱ポリエチレン管 (被覆材:オレフィン系エラストマー)	-	φ 27[2]	-
	ポリブテン管 (被覆材:発泡ポリエチレン他)	φ 27[20]	φ 27[10]	φ 27[10]
	被覆付ポリブテン管 (被覆材:オレフィン系エラストマー)	φ 27[2]	φ 27[2]	φ 27[2]
排水管	被覆付ポリブテン管 (被覆材:オレフィン系エラストマー・ウレタン)	φ 27[1.25]	φ 27[1.25]	φ 27[1.25]
	外傷防止被覆材付ポリブテン管	-	φ 32.8	-
	ウレタン層付ポリブテン管	φ 34[2]	φ 27[2]	φ 27[3]
	硬質ポリ塩化ビニル管<VP, VU, H1VP> (被覆材:発泡ポリエチレン他)	φ 114、φ 38[20]	φ 38[6]、φ 32[10] ※VU管使用不可	φ 114、φ 32[6]
追い 焚き管	耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管<HT> (被覆材:発泡ポリエチレン他)	φ 60、φ 38[20]	φ 38[6]、φ 32[10]	φ 114、φ 32[6]
	ポリプロピレン管	φ 114	-	-
	ガラス繊維強化ポリプロピレン管<GRP>	φ 125	-	-
ガス管	ペアポリエチレン管<架橋含む> (被覆材:発泡ポリエチレン他) ※ラッピングテープ・信号線通線可	-	φ 27[10]	-
	ポリエステル系繊維補強層付塩化ビニル系ホース	-	φ 23	-
	ビニロン繊維補強層付 EPDM 系ゴムホース	-	φ 23	-
電線類	電線・ケーブル	φ 32.3	φ 32.3	φ 32.3
		325mm ² / 本 916mm ² / 開口	100mm ² / 本 315mm ² / 開口	325mm ² / 本 975mm ² / 開口

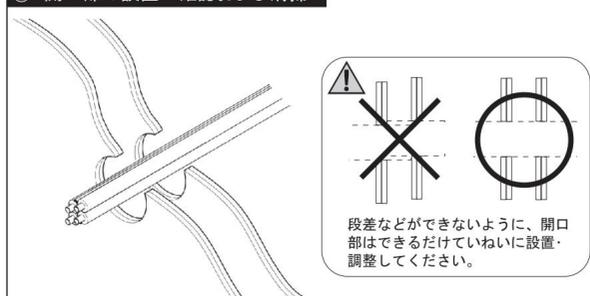
● スリーブ施工完成図・施工断面図



● 施工手順 (例：断熱被覆銅管)

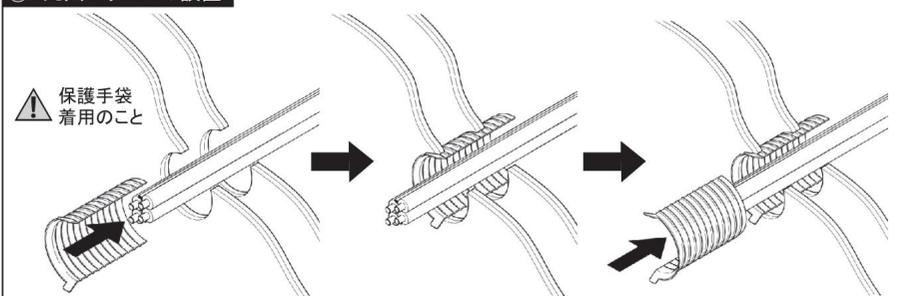
⚠️ 開口面積、配管・ケーブル占積率および壁厚等が認定条件に適合していることをあらかじめご確認下さい。

① 開口部の設置・確認および清掃



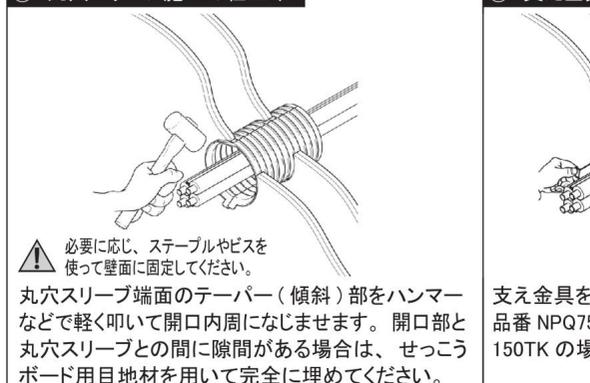
丸穴スリーブの標準開口径(表面の「コアドリル外径」)を参照しなるべくきれいな円状になるように、開口部を設置します。その後、所定の配管類を貫通します。

② 丸穴スリーブの設置



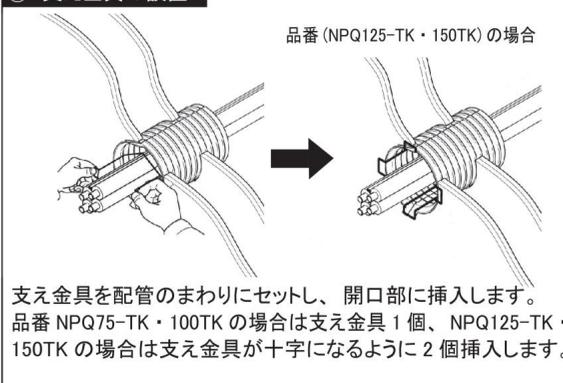
丸穴スリーブ部材(半割りになったもの1枚)を開口内部に挿入します。この際、反対側の壁まで到達していることを必ず確認してください。その後挿入した丸穴スリーブ部材の内側に、もう1枚の丸穴スリーブ部材をスライドさせるように挿入します。

③ 丸穴スリーブ施工の仕上げ



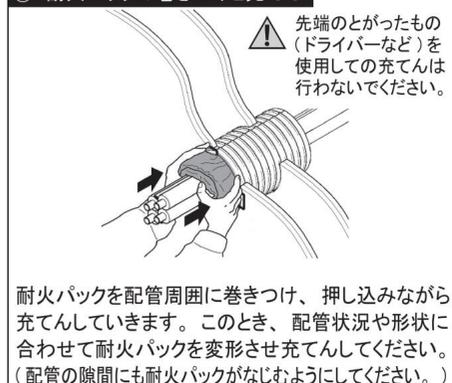
必要に応じ、ステープルやビスを使って壁面に固定してください。丸穴スリーブ端面のテーパー(傾斜)部をハンマーなどで軽く叩いて開口内周になじませます。開口部と丸穴スリーブとの間に隙間がある場合は、せつこうボード用目地材を用いて完全に埋めてください。

④ 支え金具の設置

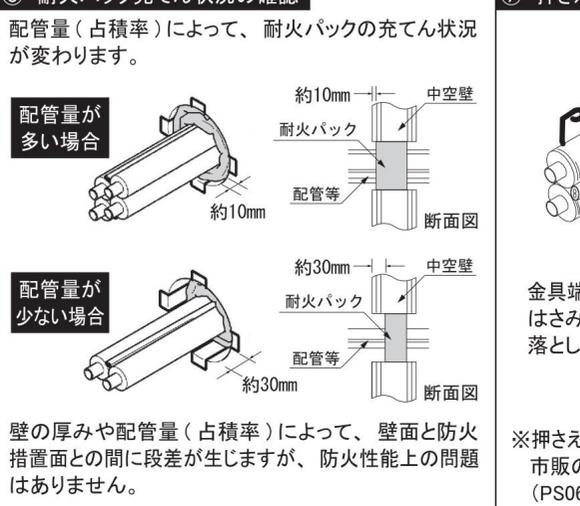


支え金具を配管のまわりにセットし、開口部に挿入します。品番 NPQ75-TK・100TK の場合は支え金具 1 個、NPQ125-TK・150TK の場合は支え金具が十字になるように 2 個挿入します。

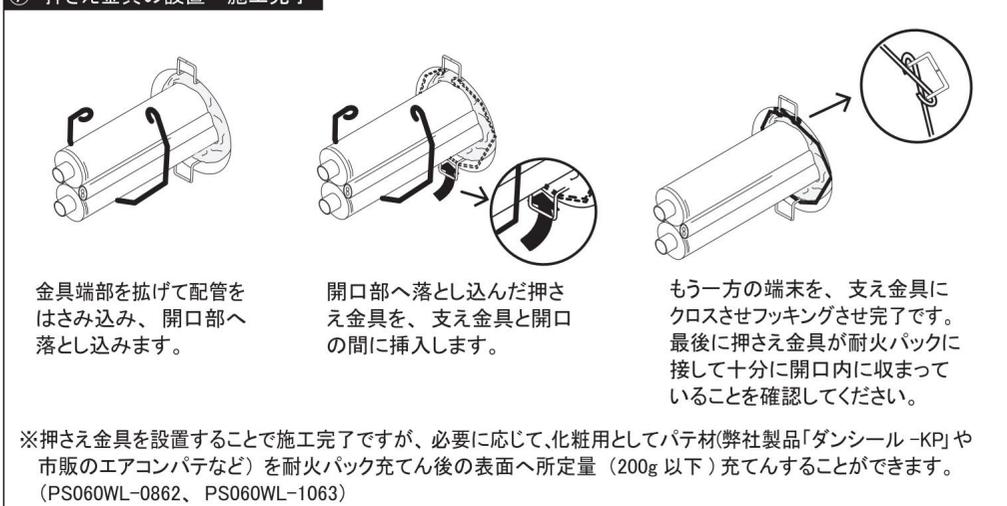
⑤ 耐火パッドの巻きつけと充てん



⑥ 耐火パッド充てん状況の確認



⑦ 押さえ金具の設置・施工完了



技術事項のご相談・お問い合わせは
古河テクノマテリアル

防災事業部
〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5丁目1番8号
TEL:(0463)24-9341 FAX:(0463)24-9346
URL: <https://www.furukawa-ftm.com>